

授業の重点取組について

学年・クラス	教科	授業者	授業の場所	重点取組
1年1組	国語	丸山 貴也	1-1	主体的・対話的な学習活動
目指す生徒の姿	対話の中で自らの考えを深めることができる。			
指導の内容 授業のポイント	オツベルと白象を比較し、二人の登場人物の違いを理解することから、作品のメッセージや作者の理想とする人間像を捉える。			
重点取組との つながり	少人数グループでの話し合いを通して、個人で考えたことを互いに伝え、他人の考えと比較し、自分の考えを再検討する機会にする。			
1年2組	英語	中津 未来	1-2	江戸川区等の教育資源の活用（ALT）
目指す生徒の姿	自分の考えや相手に尋ねたいことを伝え合うことができる。			
指導の内容 授業のポイント	順番や日付を言う時に用いる序数詞について、ALTとの練習や言語活動を通して定着させる。ALTを活用し、自然な対話の中で言語材料に触れていく。			
重点取組との つながり	対話が形式的にならないよう、対話の状況や相手を意識して、自分の考えを英語で伝えられるようにする。			
1年3組	技術	梅本 成利	木工室	主体的・対話的な学習活動（ICTの活用）
目指す生徒の姿	タブレットで道具の使い方を確認しながら、作品作りに取り組むことができる。			
指導の内容 授業のポイント	基本的な作品作りで学習した、のこぎりの使い方、材料の固定ポイントをタブレットで確認し、安全に応用的な作品作りを行う。振り返りを行うときにタブレットを活用する。			
重点取組との つながり	写真やイラストをパワーポイントでの説明に利用し理解を深める。振り返りでノートにまとめをする際に、Teamsにアップした授業内容を確認しながら行う。			
1年4組	家庭	藤江 真美	1-4	外部人材の活用
目指す生徒の姿	自身の学んできたことを重ね合わせ、新しい気づきを展開させることができる。			
指導の内容 授業のポイント	中学生の食事と栄養について学んできたが、まとめとして日本乳業協会の「みるく教室」を利用する。理想的な骨を得るために望ましい生活習慣について考えていく。			
重点取組との つながり	内容の濃いプログラムを短時間で、生徒にわかりやすく伝えてくれるプログラムであり、調理試飲もあるため、生徒が新たなことに気づき、実践力が身に付くことが期待できる。			
2年1組	英語	氏川 広大	2-1	主体的・対話的な学習活動（ICTの活用）
目指す生徒の姿	絵を見ながら英語で説明することができる。			
指導の内容 授業のポイント	前時までに学習した、動詞の現在分詞の形を意識的に使わせて、文構造の理解の定着をはかる。			
重点取組との つながり	黒板にプロジェクターを使って、視覚的にわかりやすく説明をしつつ、個々のタブレットに説明する絵を配信し、生徒が練習に取り組みやすい環境をつくる。			
2年2組	理科	君塚 一	2-2	主体的・対話的な学習活動
目指す生徒の姿	課題について意欲的に取り組み、解決に導くことができる。			
指導の内容 授業のポイント	身近な現象である静電気の原理について、日常生活の経験や実験を通して考え、理解し、知識として落とし込む。また、電子の存在を理解し、放射線との関係を考える。			
重点取組との つながり	実験や観察を通して静電気や放射線には電子がかかわっていることに気づき、話し合い活動などによって深く理解する。			

2年3組	音楽	西貝 聡子	第1音楽室	主体的・対話的な学習活動
目指す生徒の姿	曲想と音楽の構造との関わりを、音楽的見方・考え方でひもとく。			
指導の内容 授業のポイント	ソナタ形式のそれぞれの部分鑑賞をして、聴取したことと感受したことを個人でワークシートに記入し、グループ意見交換をしながら、分担された部分を各自がまとめる。学級全体で共有し、音楽を聴きながら確認、各自の考えを深める。			
重点取組との つながり	個人の聴き取りからグループ意見交換、個人でまとめたものを学級全体で共有、最後にもう一度個人での聴き取りで確認し、深い学びへとつなげる。動悸のリズム、旋律、オーケストラの音色、ソナタ形式の理解を深める。			
2年4組	保健体育	兵頭 一昌	2-4	主体的・対話的な学習活動
目指す生徒の姿	健康を保持増進するための適切な生活習慣を考え、グループで共有することができる。			
指導の内容 授業のポイント	前時の内容を踏まえ、生活習慣病を予防するための適切な生活習慣を考える。グループで理由や必要性を話し合わせる。			
重点取組との つながり	生活習慣を見直し、自他の生活習慣を適切なものにするための意見交換をすることで、健康への関心を高める。			
3年1組	保健体育	佐藤 精一	3-1	主体的・対話的な学習活動（ICTの活用）
目指す生徒の姿	環境問題と健康課題について、他者と協働して解決を図ろうとしている。			
指導の内容 授業のポイント	これまで学習した内容を踏まえ、環境問題と健康課題について生活と関連付け、自他の課題の発見・解決に取り組む。			
重点取組との つながり	調べ学習、他者との意見交換、学級全体での共有にタブレット端末を活用することで、協働的に学ぶ力を育てる。			
3年2組	美術	平岡 紀子	美術室	主体的・対話的な学習活動
目指す生徒の姿	作品に込めた思いを伝えあい、互いの豊かさを味わうことができる。			
指導の内容 授業のポイント	完成作品を鑑賞し合う中で、友人が「15の肖像」の作品に込めた思いを感じ取っていくように取り組む。そこに生まれる多様な美しさを味わい、感じ方を深める。			
重点取組との つながり	モニターに映る作品を前にして、自分の言葉でその表現に込めた思いを伝え合っていく。受け止めた思いを言葉にして残し、未来を生きる力に変えていく。			
3年3組	社会	藤田 要子	3-3	主体的・対話的な学習活動（ICTの活用）
目指す生徒の姿	対話の中から、他者の意見をきくことで考えを深めることができる。			
指導の内容 授業のポイント	現代日本の特色として、少子高齢化、情報化、グローバル化などが現在や未来の政治、経済、国際関係に影響を与えていることを理解する。			
重点取組との つながり	少人数グループでの話し合いを通して自分の考えを深め、タブレットに考えをまとめみんなの前で自信をもって発表を行っていく。			